

オートメーションと計測の先端技術が集う

計測展 2015 TOKYO

計測と制御で創る未来の地球

会期：2015年12月2日(水)～12月4日(金)3日間

会場：東京ビッグサイト 西1・2・3・4ホール・アトリウム

開催結果報告



<http://jemima.or.jp/tokyo/>

主催：一般社団法人 日本電気計測器工業会 (JEMIMA)

計測展2015 TOKYO

開催結果報告

	目次
I.ご挨拶(主催者).....1	III.出展者アンケート集計結果..... 18
II.結果報告2	1.会場について
1.開催要項	2.SCF 2015との同時・同一会場開催について
2.出展者一覧3	3.出展効果について
3.会場レイアウト4	IV.来場者アンケート集計結果..... 19
4.来場者数8	1.来場の目的
・日ごとの来場者数内訳	2.来場目的の達成度
・業種別来場者内訳	3.SCF 2015との同時・同一会場開催について
・職種別来場者内訳	・全体の印象
5.合同開会式・テープカット8	・次回の開催形態について
6.合同開会レセプション9	4.興味があった展示品
・合同開会式・主催者挨拶	V.広報PR活動 21
・合同開会式・来賓挨拶	1.展示会プレセミナー「第4次産業革命が向かう先」
7.併設事業：講演会・セミナー 12	2.プレスカンファレンス・合同記者発表会
・基調講演	3.大使館・貿易促進団体および関連団体向け説明会
・特別講演	4.主催者実施の宣伝PR活動
・特別セッション	・展示会公式WEBサイト
・IoTセッション	・展示会特設ニュースサイト
・テーマセミナー	・大型バナー広告
・JEMIMA委員会セミナー	・リスティング広告
・エグゼクティブセミナー	・新聞広告
・スポンサーセッション	・雑誌広告
・出展者セミナー	・ブレガイドブック
8.併設事業：主催者特別展示 16	・メール広告
「第4次産業革命一つながる化」	5.メディア取材・記事掲載 23
9.併設事業：アトリウムステージ 16	・新聞、雑誌など主要掲載実績(抜粋)
10.併設事業：オープンネットワークゾーン 16	・WEB媒体の主要掲載実績(抜粋)
11.併設事業：海外パビリオン..... 16	会場風景..... 24
12.併設事業：大学・高専テクニカルアカデミー	計測展2015 TOKYO実行委員会
研究発表コーナー... 17	
13.併設事業：大抽選会・スタンプラリー 17	
14.併設事業：6秒動画Vineによる出展者紹介 17	
15.併設事業：ハッピーアワー..... 17	次回開催予定.....表4

I. ご挨拶

「計測展2015 TOKYO」は、2015年12月2日(水)～4日(金)の3日間、東京ビッグサイトにおいて「システム コントロール フェア 2015」と同一会場で同時に開催され、盛況裡に無事終了することができました。

これもひとえに、ご後援・ご協賛を賜りました関係官庁・団体をはじめ、ご出展いただきました多くの企業の皆様のご支援とご協力の賜物と厚くお礼申し上げます。

次回開催は2017年11月29日(水)～12月1日(金)に、「計測展2017 TOKYO」を開催する予定でございますので、ご出展・ご協力を賜りますよう何卒宜しくお願ひ申し上げます。

ここに、今回の結果を取りまとめてご報告申し上げますので、ご高覧賜りますようお願い申し上げます。

一般社団法人 日本電気計測器工業会

Ⅱ. 結果報告

1. 開催要項

名 称：計測展2015 TOKYO

統一コンセプト：オートメーションと計測の先端技術が集う

テ ー マ：計測と制御で創る未来の地球

会 期：2015年12月2日(水)～12月4日(金) 3日間

会 場：東京ビッグサイト西1・2・3・4ホール・アトリウム

主 催：一般社団法人 日本電気計測器工業会(JEMIMA)

後 援：経済産業省、環境省、日本貿易振興機構(ジェトロ)、日本商工会議所、東京都、
東京ビッグサイト(順不同)

協 賛：国立研究開発法人 産業技術総合研究所、独立行政法人 製品評価技術基盤機構

日本電気計器検定所、一般社団法人 日本電機工業会、一般社団法人 日本電気制御機器工業会、
一般財団法人 日本品質保証機構、公益社団法人 計測自動制御学会、一般社団法人 日本機械学会、
一般社団法人 日本計量器工業連合会、一般社団法人 日本分析機器工業会、
一般社団法人 電気学会、一般社団法人 日本電設工業協会
(順不同)

同一会場・同時開催：システム コントロール フェア 2015

同時開催：2015国際ロボット展、2015部品供給装置展、2015洗浄総合展、
先端素材技術展2015、モノづくりマッチングJapan 2015

展示内容：一般社団法人日本電気計測器工業会の取扱い品目表にある全製品およびその他各社
取扱い製品全般/ソリューション関連

展示規模：出展者数 101社・団体 333小間 (前回71社・団体283.5小間)

※主催者展示および学生展示(14小間)は含みません。

システム コントロール フェア 2015と合わせて1,118小間

	出展企業・団体数			小間数		
	国内	海外	合計	国内	海外	合計
1. 製品展示						
① JEMIMA 会員	42		43	256		256
② 一般	39	1	39	62	2	64
2. 独立法人・関連機関	6		6	8		8
3. 書籍販売コーナー	3		3	3		3
4. JEMIMA コーナー※	10		10	2		2
合計			101			333

※セミナー出展を含む

2. 出展者一覧

ア

ISA100 Wireless Compliance Institute
株式会社アコー
アズビル株式会社
アナログ・デバイス株式会社
アプリオリ株式会社
アメテック株式会社
アルファ・エレクトロニクス株式会社
アンリツ株式会社
安立計器株式会社
株式会社イーゲーメジャー
岩通計測株式会社
株式会社エーシック
ABB 日本ベレー株式会社
合同会社エクシダ・ジャパン
株式会社エヌエフ回路設計ブロック
株式会社 NF テクノコマース
FDT Group
株式会社エミック
エムティティ株式会社
大倉電気株式会社
株式会社大手技研
株式会社岡崎製作所
オメガエンジニアリング

カ

関西オートメーション株式会社
キーサイト・テクノロジー 合同会社
菊水電子工業株式会社
京西テクノス株式会社
京都 EIC 株式会社
株式会社共和電業
クーパー・インダストリーズ・ジャパン株式会社
株式会社クローネ
KOA 株式会社

サ

GEインテリジェント・プラットフォーム株式会社
GE エナジー・ジャパン株式会社
GEセンシング&インスペクション・テクノロジー株式会社
GMI ジャパン株式会社
JEMIMA IEC/TC65 国内委員会
JEMIMA エネルギー・低炭素政策委員会
JEMIMA 温度計測委員会
JEMIMA 環境グリーン委員会
JEMIMA 環境計測委員会
JEMIMA 校正事業推進委員会
JEMIMA 製品安全・EMC 委員会
JEMIMA 戦略的基盤技術検討委員会
JEMIMA 電子測定器委員会

JEMIMA PA・FA 計測制御委員会
高津システムソリューションズ株式会社
株式会社シマデン
新光電機株式会社
新コスモス電機株式会社
新日鉄住金ソリューションズ株式会社
西華産業株式会社

タ

株式会社高砂製作所
株式会社タカチ電機工業
タケモトデンキ株式会社
株式会社田中電気研究所
株式会社チノー
株式会社千代田エレクトロニクス
株式会社テクノエーピー
電子磁気工業株式会社
東亜ディーケーケー株式会社
東光計器株式会社
株式会社東芝
東芝産業機器システム株式会社
東芝 IT コントロールシステム株式会社
東芝 シュネデール・インバータ株式会社
東芝三菱電機産業システム株式会社
東邦電気株式会社

ナ

日本ドレッサー株式会社
二宮電線工業株式会社
株式会社日本ファインケム
株式会社ノーケン

ハ

バーチャル エンジニアリング コミュニティ
株式会社ピーアンドエフ
PTC ジャパン株式会社
ヒーマ日本支社
日置電機株式会社
株式会社日立製作所
株式会社日立産機システム
株式会社日立ハイテクソリューションズ
FieldComm Group
フエニックス・コンタクト株式会社
富士電機株式会社
BRAINCHILD ELECTRONIC CO.,LTD.
株式会社堀場製作所
株式会社堀場アドバンスドテクノ
株式会社堀場エステック

マ

メイク株式会社

ヤ

山里産業株式会社
株式会社ユー・アール・ディー
ユーアイニクス株式会社
株式会社ユニティクス
横河電機株式会社
横河ソリューションサービス株式会社
横河メータ&インストルメンツ株式会社

ラ

リオン株式会社
理研計器株式会社
株式会社レックス

オープンネットワークゾーン

eWON
HMS インダストリアルネットワークス株式会社
ODVA, Inc
ガイロジック株式会社
Sercos アジア日本事務所
SECOMEA
softing Industrial Automation GmbH
ターク ジャパン株式会社
日本 AS-i 協会
株式会社日本電機研究所
一般社団法人日本電機工業会 (JEMA)
NPO 法人日本プロフィバス協会
日本モレックス合同会社
ハーティング株式会社
ヒルシャー・ジャパン株式会社
Motionnet 協会
株式会社ユニテック
ルネサス エレクトロニクス株式会社
ワゴジャパン株式会社

海外パビリオン

Korea Electrical Manufacturers' Cooperative
Hanyang Electric Co., LTD.
Samkwang Solar Energy Solution Co., LTD.
Seo Jin Electric Co., LTD.
Pasetech Co., LTD.
Good Will Instrument Co., Ltd.
Taiwan Electrical and Electronic Manufacturers' Association
Highly Electric Co., Ltd.
Fon Chang Electrical Corp.
Dinkle Enterprise Co., Ltd.
Gi Far Technology Co., Ltd.
ドイツ電気電子工業会 (ZVEI)
IoT Asia 2016

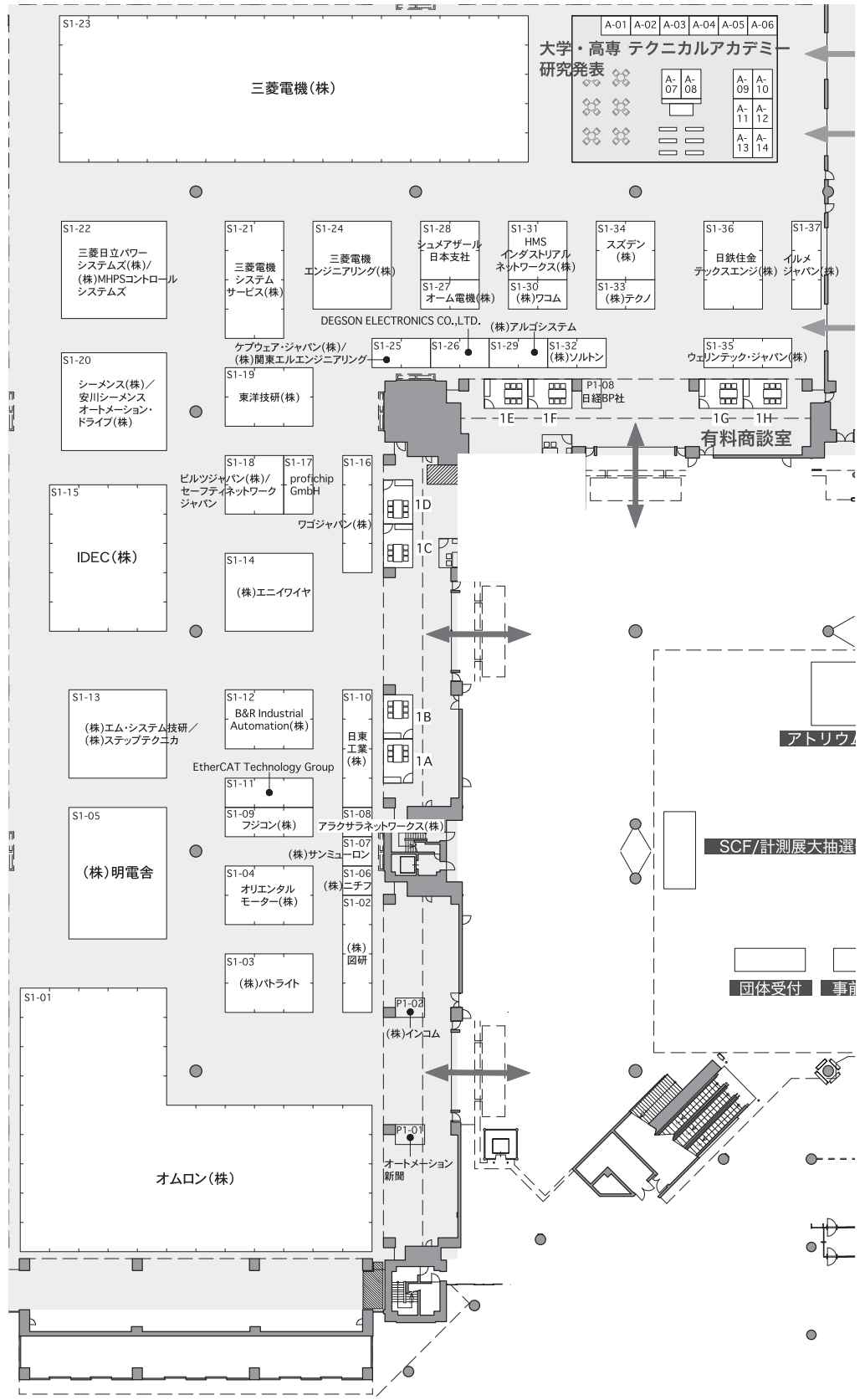
3. 会場レイアウト

■大学・高専 テクニカルアカデミー研究発表出展校一覧

小冊番号	学校名
A-01	久留米工業高等専門学校
A-02	津山工業高等専門学校
A-03	愛知工業大学
A-04	三重大学
A-05	新居浜工業高等専門学校
A-06	東京工業大学
A-07	長岡技術科学大学 (伊東研究室)
A-08	電気通信大学
A-09	鶴岡工業高等専門学校・全国KOSEN ICT農業研究会
A-10	千葉大学大学院
A-11	慶應義塾大学
A-12	神奈川工科大学
A-13	群馬工業高等専門学校
A-14	長岡技術科学大学 (カオス・フラクタル情報数理工学研究室)

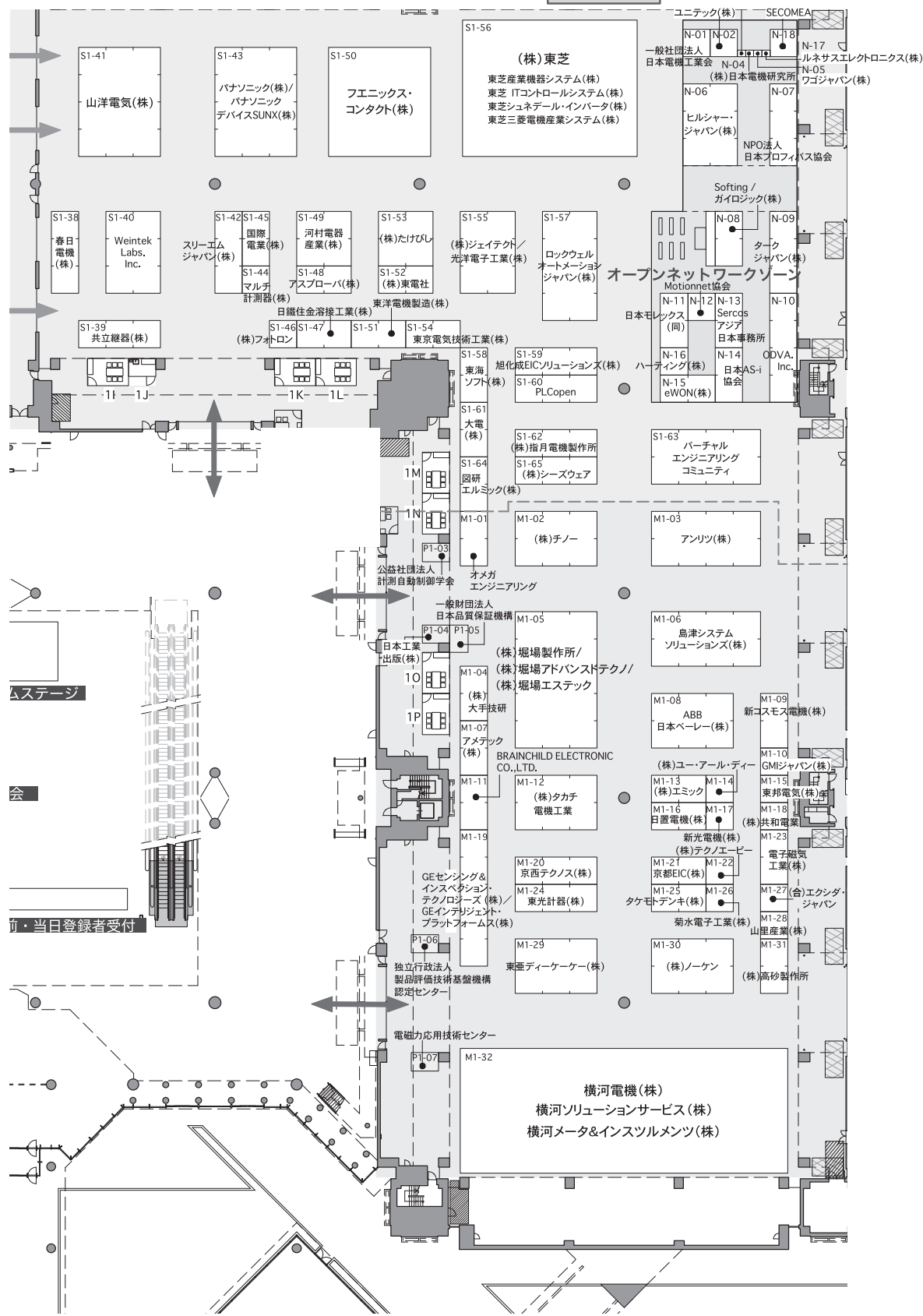
西1ホール

SCF 2015



SCF 2015

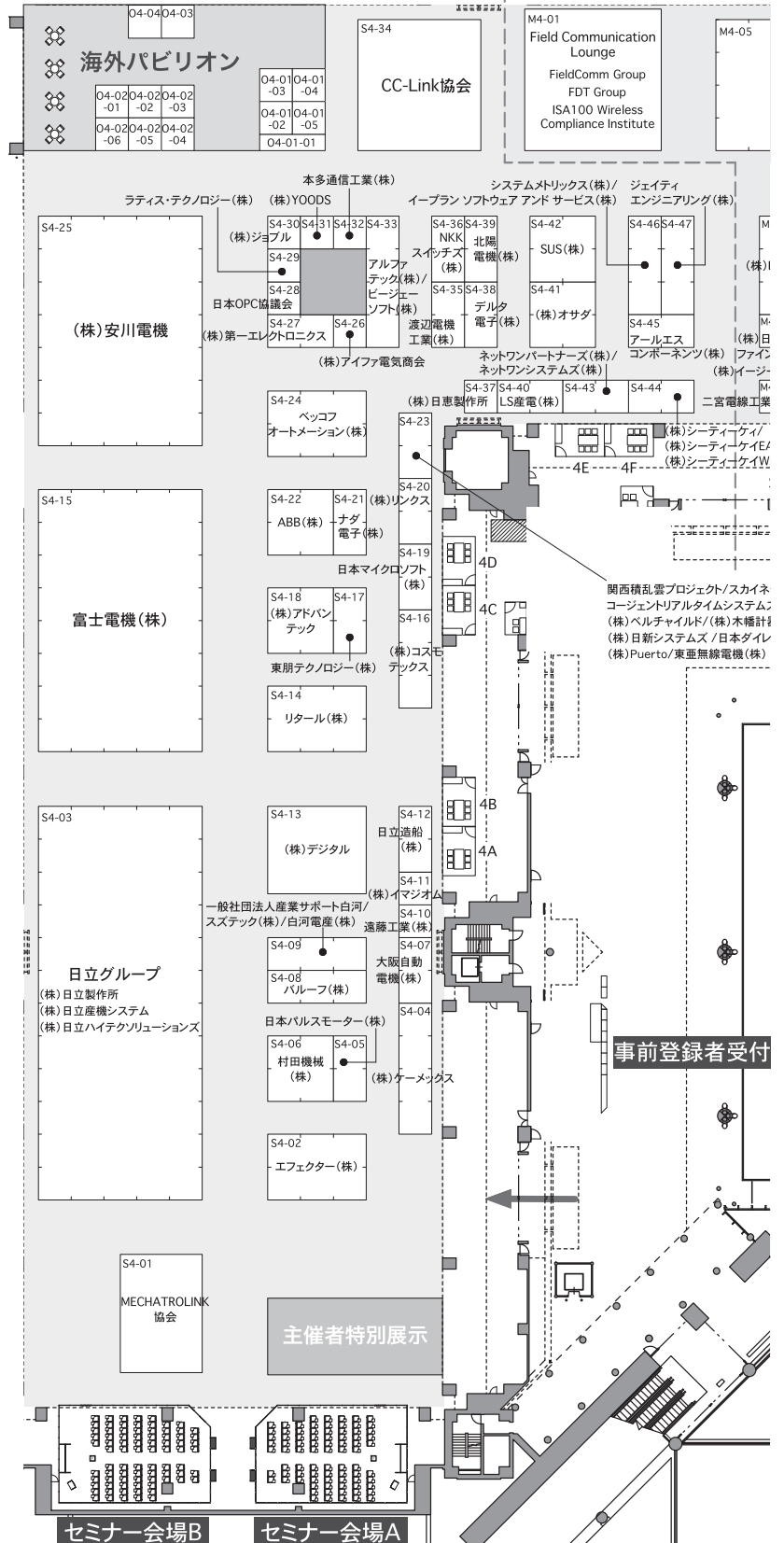
西2ホール



計測展2015 TOKYO

■海外パビリオン出展者一覧

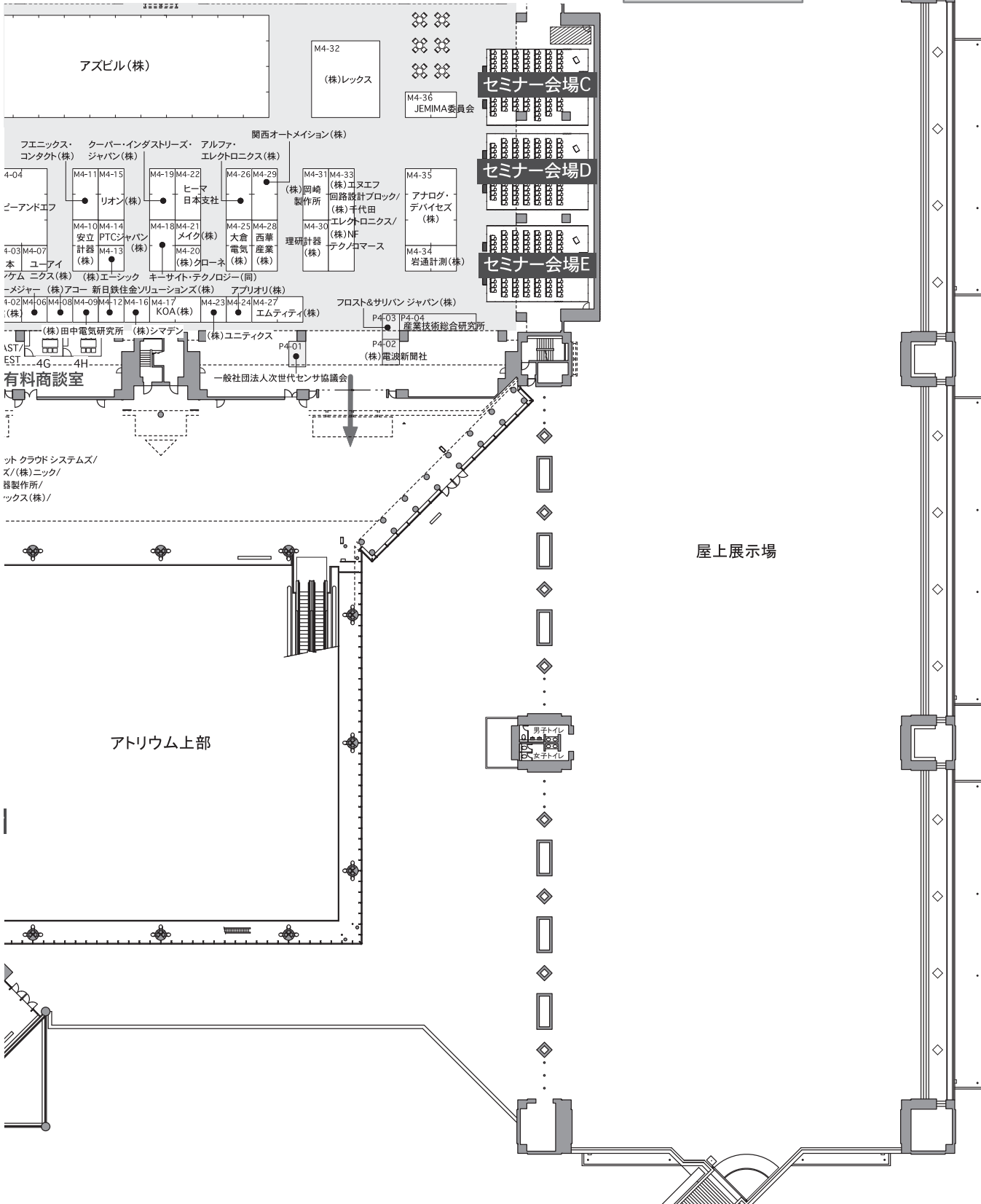
小間番号	出展者名
04-01-01	Korea Electrical Manufacturers' Cooperative
04-01-02	Hanyang Electric Co., LTD.
04-01-03	Samkwang Solar Energy Solution Co., LTD.
04-01-04	Seo Jin Electric Co., LTD.
04-01-05	Pasetech Co., LTD.
04-02-01	Good Will Instrument Co., Ltd.
04-02-02	Taiwan Electrical and Electronic Manufacturers' Association
04-02-03	Highly Electric Co., Ltd.
04-02-04	Fon Chang Electrical Corp.
04-02-05	Dinkle Enterprise Co., Ltd.
04-02-06	Gi Far Technology Co., Ltd.
04-03	ドイツ電気電子工業会(ZVEI)
04-04	IoT Asia 2016



西3ホール

SCF 2015

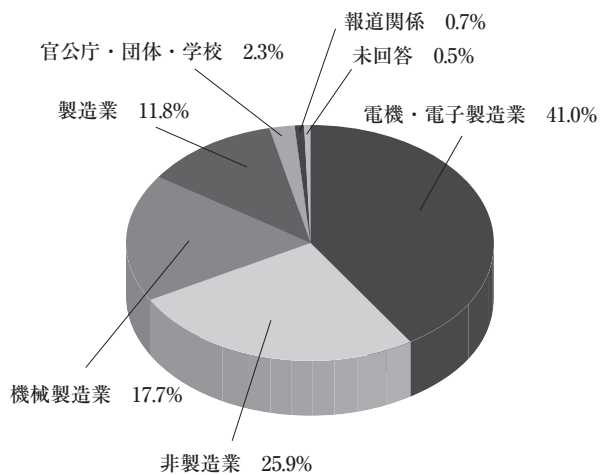
計測展 2015 TOKYO



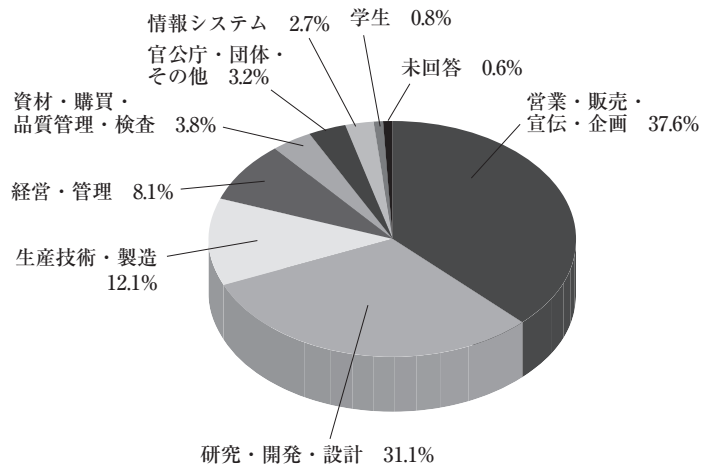
4. 来場者数

来場者数内訳

開催日	12月2日(水)	12月3日(木)	12月4日(金)	合計
天候	曇り	雨のち曇り	晴れ	
来場者数	12,296	16,678	20,510	49,484 ※出展者を除く
	—	—	—	61,681 ※出展者を含む(参考値)



業種別来場者内訳 (%)



職種別来場者内訳 (%)

5. 合同開会式・テープカット

日時：2015年12月2日(水) 午前9時30分より
会場：東京ビッグサイト2階正面エントランス
式次第：

主催者挨拶

日刊工業新聞社 取締役社長
一般社団法人日本電機工業会・一般社団法人日本ロボット工業会 会長
一般社団法人日本電気計測器工業会 会長

来賓祝辞

経済産業省 大臣政務官

テープカット

経済産業省 大臣政務官
一般社団法人日本電機工業会・一般社団法人日本ロボット工業会 会長
一般社団法人日本電気制御機器工業会 会長
一般社団法人日本電気計測器工業会 会長
システムコントロールフェア実行委員会 会長
ロボットビジネス推進協議会 会長
2015国際ロボット展 運営委員長
日本部品供給装置工業会 会長
日本洗浄技能開発協会 理事長
日本産業洗浄協議会 会長
先端材料技術展(SAMPE Japan) 展示委員長
次世代3D積層造形技術総合開発機構 専務理事
日刊工業新聞社 代表取締役社長



井水 治 博氏
津田 純 嗣氏
小野木聖二氏

星野 剛 士氏

星野 剛 士氏
津田 純 嗣氏
曾 禰 寛 純氏
小野木聖二氏
川 野 薫 氏
石川 達 也氏
稲 葉 善 治氏
平野 新 一氏
飯 島 文 男氏
目 黒 弘 氏
吉 野 隆 氏
君 島 孝 尚氏
井水 治 博氏

会場内来賓巡回視察

6. 合同開会レセプション

日時：2015年12月2日(水) 17時30分より

会場：東京ビッグサイト会議棟1階レセプションホールA

参加展示会：システムコントロールフェア2015、計測展2015 TOKYO

2015国際ロボット展、2015部品供給装置展、2015洗浄総合展、

先端素材技術展2015、モノづくりマッチングJapan 2015

式次第：

東ホール展示会代表挨拶

2015国際ロボット展 運営委員長

稲葉善治氏

西ホール展示会代表挨拶

システムコントロールフェア実行委員会 会長

川野薫氏

鏡開き (参加者13名)

経済産業省 製造産業局 産業機械課長

佐脇紀代志氏

経済産業省 商務情報政策局 情報通信機器課課長

三浦貴豪氏

一般社団法人日本電機工業会・

一般社団法人日本ロボット工業会 会長

津田純嗣氏

一般社団法人日本電気制御機器工業会 会長

曾禰寛純氏

一般社団法人日本電気計測器工業会 会長

小野木聖二氏

システムコントロールフェア実行委員会 会長

川野薫氏

ロボットビジネス推進協議会 会長

石川達也氏

2015国際ロボット展 運営委員長

稲葉善治氏

Korea Association of Robot Industry 副会長

Hyosik Yang氏

日本産業洗浄協議会 会長

目黒弘氏

先端材料技術展(SAMPE Japan) 展示委員長

吉野隆氏

次世代3D積層造形技術総合開発機構 専務理事

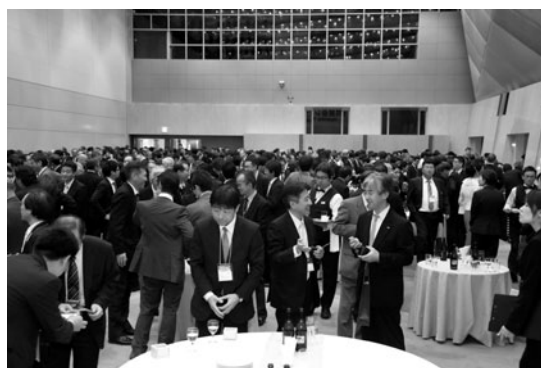
君島孝尚氏

日刊工業新聞社 代表取締役社長

井水治博氏

乾杯の挨拶 一般社団法人日本電気制御機器工業会 会長 曾禰寛純氏

中締挨拶 先端材料技術展(SAMPE Japan) 展示委員長 吉野隆氏



合同開会式：主催者挨拶

一般社団法人日本電気計測器工業会 会長 小野木 聖二氏

ご紹介いただきました一般社団法人日本電気計測器工業会会長の小野木聖二でございます。計測展2015 TOKYOの主催者として一言ご挨拶申し上げます。

この合同開会式は「国際ロボット展」「システム コントロール フェア」を初めとする多くの展示会との協力の下に執り行われるものです。こうした盛大な開会式によって計測展2015 TOKYOの幕開けができますことは、主催者と致しまして大きな喜びであります。



また本日は、ご多用の中、星野剛志 経済産業省 大臣政務官はじめ、多数のご来賓の方々のご臨席を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、近年、グローバル化の進展と情報通信技術の発展により産業構造は大きく変化しております。特にIoTは製造業の姿を大きく変える技術として注目を集めており、「第4次産業革命」への期待も高まっております。その実現のためには、計測・制御はなくてはならない要素技術であり、当業界の果たすべき役割はますます大きくなるものと考えております。

計測展2015 TOKYOでは、こうした新しい潮流に対応する各社の最新ソリューションが多数展示されております。また、多様な講演やセミナーを通じて、「第4次産業革命」を支える計測・制御技術についての最新情報を提供いたします。各社によるセミナーに加えて、JEMIMA委員会セミナーでは、制御システムのセキュリティ、IoTのセンシングや無線給電技術、国際標準の動向など、関心を集めているテーマを取り上げます。

今回の計測展も、出展企業の方々をはじめ、ご関係の皆様のご尽力とご支援により、非常に充実した内容となりました。ご来場の皆様のビジネスに大いに役立つものと確信しております。

最後になりましたが、計測展2015 TOKYO開催に際しまして、ご後援、ご協力を賜りました関係団体各位、ご出展頂きました企業各社に重ねて御礼を申し上げ、併せて本展示会が皆様にとって意義深いものとなりますことを祈念いたしまして、簡単ではございますが、私の挨拶とさせていただきます。有難うございました。



合同開会式：来賓挨拶

経済産業省 大臣政務官 星野剛士様

本日は、「2015国際ロボット展」「システムコントロールフェア2015」「計測展2015 TOKYO」など7つの展示会の合同開会式にお招きいただきましてありがとうございます。

我が国経済を支えるものづくりの分野において、重要な役割を果たされているロボット、制御、計測と、各分野の業界の方々が一堂に会する展示会が、かくも盛大に開催されますこと、心よりお祝いを申し上げます。

昨年、パリで開催されたOECD閣僚理事会において、安倍総理は「ロボットによる新たな産業革命を起こす」と世界に向けて発信されました。これまで、我が国はロボット大国として世界をリードし、自動車や家電などの大規模工場の生産性を飛躍的に高めてきましたが、更なる飛躍、「革命」を起こすためには、ロボットを経済社会の隅々までに浸透させることが必要です。我が国は、少子高齢化や老朽インフラの増大など「課題先進国」ですが、これらの課題に対応するためにも、ロボットは重要な役割を果たします。

中小企業のものづくり現場、人手不足に悩む介護の分野、老朽化したインフラの点検・補修など、技術の進展に伴い、最先端のロボットが活躍できるフィールドは、広がってきています。政府としても、日本でロボット革命を起こすべく、本年2月に「ロボット新戦略」を決定いたしました。ロボット新戦略では、日本を、世界のロボットイノベーション拠点とすること、世界一のロボット利活用社会とすること、IoT時代のロボットで世界をリードすることを目標として掲げています。そして、今後5年間をロボット革命集中実行期間と位置づけ、官民で総額1,000億円のロボット関連投資を行い、ロボットの市場規模を2.4兆円に拡大することを目指しています。実際、ロボットを活用することで、様々な分野で変革が起きています。例えば、ある製造業の現場では、細かな組み立て作業を人と並んで器用にこなすロボットを導入することで、生産性を向上させ、海外の生産を国内に戻したそうです。これはほんの一例でしかありません。ロボットを活用することで、このような変革を次々と起こし、「革命」を現実のものとするべく、本年5月に、ロボット新戦略の推進母体として、産学官多くの皆さまが集結する「ロボット革命イニシアティブ協議会」が設立されました。政府といたしましては、協議会と連携を密にし、ロボット革命の実現に向けた取組を強力に推し進めていきます。

最後に、「2015国際ロボット展」を始め、「システムコントロールフェア2015」、「計測展2015 TOKYO」他、7つの全ての展示会の成功を祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



7. 講演会・セミナー

●基調講演プログラム(会議棟1階 レセプションホールB)

日時	タイトル	講演者(敬称略)
12/2(水) 11:00～12:00	現場と経営・社会をつなぐモノづくりの革新 -日立が考える第4次産業革命-	日立製作所 執行役副社長 情報・通信システムグループ長 兼情報・通信システム社社長 齊藤 裕 氏

●特別講演プログラム(会議棟1階 レセプションホールB・101会議室)

日時	タイトル	講演者(敬称略)
12/2(水) 12:30～13:30	政府のサイバーセキュリティ戦略について	内閣官房 内閣サイバーセキュリティセンター 内閣参事官 柳島 智 氏
12/3(木) 11:00～12:00	日本型ものづくり第4次産業革命 ～日本産業復活のカギはIoT～	東京大学大学院 経済学研究科 ものづくり経営研究センター 特任研究員 吉川 良三 氏
12/4(金) 11:00～12:00	GEのインダストリアル・インターネット戦略	日本GE 専務執行役員 田中 豊人 氏

●特別セッション(会議棟1階 レセプションホールB)

日時	タイトル	講演者(敬称略)
12/3(木) 14:30～16:00	<パネルディスカッション> 第4次産業革命で工場が変わる、社会が変わる	法政大学 教授 西岡 靖之 氏
		未来調達研究所 坂口 孝則 氏
		武州工業 代表取締役 林 英夫 氏
		《アシスタント》 フリーアナウンサー 石原 愛美 氏

●IoTセッション(会議棟1階 101会議室)

日時	タイトル	講演者(敬称略)
12/3(木) 10:30～11:30	Industrie. 4.0は、バリュー・ネットワークを形成する	ドイツ電気・電子工業連盟(ZVEI) Automation Division Managing Director Gunther Koschnick 氏
12/3(木) 11:40～12:40	Industrial Internet Consortiumの取組み・ 製造業をとりまく最新事情	Industrial Internet Consortium Chief Technical Officer Stephen Mellor 氏

●テーマセミナー(会議棟1階 レセプションホールB・101会議室・102会議室)

日時	タイトル	講演者(敬称略)
12/4(金) 10:30～12:30	Industrie 4.0 Smart Manufacturing ワークショップ	アズビル 技術標準部 国際標準化担当部長 IEC/TC65-JNC/諮問委員会 SG8 戦略検討グループ 幹事 IEC/ACEE 日本代表 石隈 徹 氏
		横河電機 MK本部 知財・標準化戦略センター長 IEC/TC65-JNC/諮問委員 IEC/SG8 日本代表 小田 信二 氏
		日立製作所 電力・インフラシステムグループ 経営企画本部 事業開発渉外部 部長 JEMA スマートマニュファクチャリング特別委員会 委員長 SCF2015 実行委員長 水上 潔 氏
		日立製作所 研究開発グループ 生産イノベーションセンタ 主管研究員 IEC/MSB 国際エキスパート ISO/TMB SAG Industry 4.0/Smart manufacturing 日本代表 野中 洋一 氏
		法政大学 理工学部機械工学科 教授 ISO TC184 国内委員会委員長 木村 文彦 氏
		三菱電機 名古屋製作所 開発部 首席技師長 インダストリアル・バリューチェーン・イニシアチブ副代表幹事 茅野 眞一郎 氏
12/4(金) 14:30～15:30	製造業の将来像検討の中間報告 (JEMAスマートマニュファクチャリング 特別委員会)	オムロン 技術開発センタ 第1技術部 経営基幹職 JEMA スマートマニュファクチャリング特別委員会 副委員長 松隈 隆志 氏
		三菱電機 開発部 名古屋製作所 JEMA スマートマニュファクチャリング特別委員会 幹事 茅野 眞一郎 氏
		富士電機機器制御 事業企画本部 NECA 第4次産業革命検討ワーキンググループ 葉山 陽一 氏
		パナソニック デバイスSUNX NECA 制御システムセキュリティ研究会 主査 服部 真之 氏
12/4(金) 13:00～15:30	IoTを支える制御システムセキュリティ	日立製作所 電力・インフラシステムグループ 経営企画本部 事業開発渉外部 JEMA スマートマニュファクチャリング特別委員会 委員長 水上 潔 氏
		横河電機 MK本部 知財・標準化戦略センター IEC SG8 日本代表 小田 信二 氏
		三井化学 大牟田工場 技術部 制御グループ 高宗 直人 氏
		日産自動車 EV・HEV技術開発本部 EV・HEVコンポーネント開発部 高電圧部品開発グループ 境野 真道 氏

	パネルディスカッション	経済産業省 瓜生 和久 氏 国立研究開発法人産業技術総合研究所 古原 和邦 氏 三井化学 高宗 直人 氏 日産自動車 境野 真道 氏 横河電機 辻 宏隆 氏 【モデレータ】 三菱電機 大谷 治之 氏
--	-------------	--

●JEMIMA委員会セミナープログラム(西ホール2階 セミナー会場)

日時	タイトル	講演者(敬称略)
12/2(水)	11:00~12:30	パワエレ市場で活躍する測定装置とその選び方のポイント キーサイト・テクノロジー アジアパシフィック統括 ジャパンマーケティング マーケット開発プロモーションマネージャー 佐藤 孝宏 氏 パワーデバイスを評価する ~パワエレの決め手はデバイスの使い方から~ 横河メータ&インスツルメンツ 第一技術部 3Gr長 中山 悦郎 氏 リアクトルの電力損失をはかる ~小型化の決め手は電力用デバイスの高周波化・低損失化から~ 熱の流れをはかる~発熱は何処から来るのか~ 日置電機 商品戦略室 係長 久保田 洋志 氏
	13:30~16:00	広がる校正サービス2015 ~計量標準の利用促進と新たなJCSS~ 校正事業推進委員会
		ニーズに応えるJCSSの拡大と計量標準の利用促進について 経済産業省 産業技術環境局 計量行政室 室長補佐 田代 直人 氏
		新たな石油小流量のJCSS取得にむけた共同研究について 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 工学計測標準研究部門 液体流量標準研究グループ長 嶋田 隆司 氏
		耐電圧試験器のフルキャリアレーション 菊水電子工業 品質保証部 品質保証課 水野 惇也 氏
	JCSSの利用・活用事例について 独立行政法人 製品評価技術基盤機構 認定センター 計量認定課長 村田 浩美 氏	
	JCSSは普及から利用促進へ JEMIMA校正事業推進委員会 勝田 敏江 氏	
12/3(木)	11:00~13:00	PA・FA計測制御委員会 ABB日本ベレー ハードウェア開発部 後藤 浩基 氏 制御システムセキュリティ向上に向けた取り組み 日立ハイテクソリューションズ 水戸生産本部 計測制御開発部 システム開発グループ/技師 鈴木 龍一 氏 安全手法の国内外比較 日本エマソン PSSセンター マネージャー 荒木 高志 氏
		チノー 技術顧問 鄭 立 氏 工業用無線最新動向と信頼性実証実験 富士電機 技術開発本部 製品技術研究所 制御技術開発センター 加藤 泰輔 氏
	13:30~15:00	戦略的基盤技術検討委員会 IoT (Internet of Things)のためのセンシングと無線給電技術 東京大学大学院情報理工学系研究科 准教授 川原 圭博 氏
	12/4(金)	10:30~12:30
13:00~14:30		エネルギー・低炭素政策委員会 アズビル 技術標準部 国際標準化担当部長、JEMIMAエネルギー低炭素政策委員会 委員長 石隈 徹 氏 アズビル AACマーケティング部 制御管理1グループ マネージャ 高山 仁 氏 横河電機 経営監査・品質保証本部 CSR部 環境・安全推進課 澤田 充弘 氏 三菱電機 先端技術総合研究所ソリューション技術部 首席技師長 森 一之 氏
14:45~16:45		IEC TC65 国内委員会 IIoTを支える国際標準の最新動向 アズビル IEC/TC65国内委員会 委員長 笹嶋 久 氏 アズビル IEC/TC65国内委員会 諮問委員会 幹事 石隈 徹 氏 他2名(山崎委員、池田委員)

●エグゼクティブセミナープログラム(会議棟 101会議室)

日時	タイトル	講演者(敬称略)
12/2(水)	14:05~14:35	アクセンチュア 執行役員 戦略コンサルティング本部 統括本部長 清水 新 氏
	14:35~16:25	シーメンス・ジャパン株式会社 デジタルファクトリー事業本部 プロセス&ドライブ事業本部 専務執行役員 事業本部長 島田 太郎 氏 コニカミノルタ株式会社 常務執行役 情報機器事業 生産本部長 浅井 真吾 氏 元トヨタトルコ自動車製造社長 前 曙ブレーキ工業株式会社 専務執行役員 現 北海道大学新渡戸カレッジフェロー 小林 浩治 氏 (ファシリテータ) アクセンチュア株式会社 執行役員 戦略コンサルティング本部 統括本部長 清水 新 氏

●スポンサーセッション

日時	タイトル	講演者(敬称略)
12/2(水)	世界のプロセス産業ユーザが語る IIoT/スマートマニュファクチャリングの姿	Ashland Chemical Chairman, End User Advisory Council (EUAC) of FieldComm Group John Rezabek 氏
	インテリジェントフィールド機器とデジタルフィールド情報統合に対する化学産業エンドユーザーの期待	三鈴エリー 常務取締役 (三菱ケミカルホールディングスグループ) 布川了氏
		Shell Global Solutions Member, End User Advisory Council of FieldComm Group Senior Automation Engineer & Subject Matter Expert (SME) in Smart Instrumentation at Shell Global Solutions Rong, Gul 氏
12/3(木)	YOKOGAWAとCISCOが共に語る。IIoTによる価値共創	
	初公開！YOKOGAWAが描くIIoTリファレンスモデルとその展望	横河電機 取締役 横河ソリューションサービス 代表取締役社長 奈良 寿氏
	IIoT両雄対談！IIoTによる価値共創とそのリファレンスソリューション紹介	横河ソリューションサービス 取締役 専務執行役員 山本 順二氏
		シスコシステムズ 専務執行役員 鈴木 和洋氏
		横河ソリューションサービス MAC事業センター 部長 美川 剛氏
		シスコシステムズ コンサルティングサービス マネージャ 筑瀬 猛氏
	進行 ARC Advisory Group 副社長、ジャパンオフィス所長 安部 周二氏	
12/4(金)	IoTはこう使う！フリーアナウンサー草野満代氏が迫るエネルギーマネジメント最前線	
	【第一部】	東京大学大学院 情報理工学系研究科 システム情報学専攻 教授 原 辰次氏
		聞き手 フリーアナウンサー 草野 満代氏
	【第二部】	一般財団法人 省エネルギーセンター 省エネ情報・人材本部 調査・講習部長(工学博士) 大國 浩太郎氏
【第三部】	デマンドレスポンス推進協議会理事長/ エナノック・ジャパン 取締役 内田 明生氏	

●出展者セミナープログラム(西ホール4階・展示ホール内セミナー会場)

14:30~15:20	タイトル	講演者(敬称略)	
12/2(水)	低消費電力マルチホップによる無線センサシステムとその応用事例	アーズ(チノグループ会社) R&D部門 マネージャ Craig Lyndon (クレイグ リンドン) 氏	
	現場の「声」に応える制御システム METRIS-G4 Plus	島津システムソリューションズ 技術部 村田 圭亮氏	
	GE Predixによるアセット・マネジメントソリューション	GEエナジージャパン IIoTソリューションチーム チームリーダー 田邊 悟氏	
	HORIBAによる正確なpH測定のノウハウ解説！！	堀場製作所 開発本部 液体計測開発部 室賀 樹興氏	
	12:30~13:20	LCRメータを用いた電子部品のインピーダンス測定	エヌエフ回路設計ブロック
	IEC61508製品認証の進め方	エクシダ・ジャパン 代表 藪田 薫氏	
	13:30~14:20	制御システムセキュリティと保守・メンテナンス効率化	日立ハイテクソリューションズ
	安全計装システム導入に関わる最新事情(必要性の高まりと動向)	横河ソリューションサービス ソリューションビジネス 本部コンサルティング1部 部長 石川 保郎氏	
	14:30~15:20	耐環境型光学式温度センサの開発とその可能性	アズビル アドバンスオートメーションカンパニー マーケティング部 プロダクト・マネジャー 末吉 修治氏
	15:30~16:20	周波数特性分析器(FRA)によるスイッチング電源の安定性評価	エヌエフ回路設計ブロック
	完成！エネルギーと品質のベストバランスを実現するモデル化技術	横河電機 マーケティング本部イノベーションセンター インキュベーション部 マネージャ 福沢 充孝氏	
	バルブ診断技術の最新動向	アズビル サービス本部サービス技術2部 フィールド・マネジャー 山崎 史明氏	

12/3(木)	11:00～ 11:50	ISA100 Wireless 技術紹介	ISA100 Wireless Compliance Institute 日本支部 林 亮治氏 眞山 勝博氏
		IEC61511機能安全規格のプロセスへの適用	エクシダ・ジャパン 代表 藪田 薫氏
		高速バイポーラ電源の原理と応用	エヌエフ回路設計ブロック
		世界初！スペクトル面積法を採用したレーザーガス分析計の特長	横河電機 IAプラットフォーム事業本部グローバル営業センター 国内営業統括部 国内プロダクト営業2部 柏原 正広氏
	12:00～ 12:20	水素社会におけるチノーのセンサ・測定・評価技術の取り組み	チノー 技術開発センター 計測技術開発部 部長 角谷 聡氏
		計測技術の大変革！表面弾性波を応用したセンサ開発について	GEセンシング&インスペクション・テクノロジーズ 東北大学未来科学技術共同研究センター 教授 山中 一司氏
		国内初 現地における流量計のJCSS校正	島津システムソリューションズ 営業本部 大阪営業グループ 主任 中村 和雅氏
		発生源の解析に役立つ PM2.5の成分分析	堀場製作所 開発本部 エナジーシステム計測開発部 松本 絵里佳氏
	12:30～ 13:20	フィールドコムグループ最新技術動向	日本フィールドコムグループ 込堂 雅幸氏 中川 慎也氏
		プロセスビッグデータを活用した異常予兆検知システム	アズビル アドバンスオートメーションカンパニー エンジニアリング本部アドバンスト・ソリューション部 企画担当マネジャー 木村 大作氏
	13:30～ 14:20	最新のレベルセンシング技術 ～電波法に基づくレーダー計測～	ノーケン 技術部 部長 若林 和博氏 技術部 開発課 番匠 剛氏
		IoTで工場、地域をつないだエネルギー全体最適化(CEMS)のご紹介	横河ソリューションサービス ソリューションビジネス本部コンサルティング2部 3Gr 山本 昭彦氏
		緊急遮断弁のPSTによるプラント安全操業とメンテナンス効率化	アズビル アドバンスオートメーションカンパニー マーケティング部 プロダクト・マネジャー 福田 稔氏
	14:30～ 15:20	急速に拡大するHART機器のメリットを最大化する方法	アズビル アドバンスオートメーションカンパニー マーケティング部 プロダクト・マネジャー 亀井 宏和氏
		低周波のEMC規格試験～「IEC 61000～4-13」「IEC 61000～4-34」	エヌエフ回路設計ブロック
15:30～ 16:20	Wi-SUN標準化動向とプロトコル試験・評価技法	アンリツエンジニアリング 第一事業本部 新市場開拓部 担当部長 加藤 豊行氏	
12/4(金)	11:00～ 11:50	エンドユーザー様によるISA100 Wireless導入事例紹介	ISA100 Wireless Compliance Institute 日本支部 日本支部長 長谷川 敏氏
		コントロールシステムにおけるサイバーセキュリティ	エクシダ・ジャパン 代表 藪田 薫氏
		触れずに測る、非接触速度のイノベーション技術紹介	アズビル アドバンスオートメーションカンパニー マーケティング部 グループ・マネジャー 小橋 隆氏
	12:00～ 12:20	計測業界の未来を築くグローバルメガトレンドとビジネスの再構築	フロスト&サリバン ジャパン 計測部門 インダストリーアナリスト マリアーノ・キンバラ氏
		計測技術の大変革！表面弾性波を応用したセンサ開発について	GEセンシング&インスペクション・テクノロジーズ 東北大学未来科学技術共同研究センター 教授 山中 一司氏
		クラウドサービスによる自動全室素・全りん計のO&Mソリューション	堀場アドバンスドテクノ 統括部 製品企画部 製品企画課 滝口 寿人氏
		急速に拡大するHART機器のメリットを引き出すFDT技術	FDT Group 日本支部 支部長 亀井 宏和氏
	12:30～ 13:20	プロセス製造業におけるIoTの取り組みと事例のご紹介	横河ソリューションサービス ソリューションビジネス本部コンサルティング1部 マネージャ 石田 基久氏
		スペクトラムアナライザの基礎	アンリツ 計測器営業本部 営業推進部 山崎 圭太氏
	13:30～ 14:20	広域温度監視を隙間なく 新たな統合型温度監視ソリューション	横河電機 IAプラットフォーム事業本部 プロダクト事業センタ 光ファイバセンシング部 マネージャ 平井 剛氏

8. 併設事業：主催者特別展示「第4次産業革命—つながる化—」

展示会場入口（西ホール3）付近に主催者特別展示を設け、展示とプレゼンテーションステージにより、「第4次産業革命—つながる化—」の政策、日本・世界の動向、ものづくり・システムの歴史、将来像を展示とプレゼンテーションを行い、わかりやすく解説しました。

また、主催3工業会の展示も行い、最新のメッセージを発信しました。



9. 併設事業：アトリウムステージ

西ホール中央のアトリウムにステージを設け、「つながる」をテーマに解説委員と女子アナウンサーによるトークショーと現場取材VTRを毎日上演しました。

- ・「IoT/M2Mが実現する未来の工場～多能工化する、つながるロボット～」

解説委員：山口 剛(安川電機)

- ・「IoTは計測技術から～新たな価値を生み出す、つながるセンサ～」

解説委員：米澤 依介(堀場製作所)

- ・「ものづくりの現場で耀く女性～ダイバーシティが実現する、つながる世界～」

登壇者：市瀬彩子(富士電機)、工藤文美恵(三菱電機)、武田沙織(オムロン)、橋本純香(安川電機)、山崎美稀(日立製作所)、佐伯華衣(タケモトデンキ)、結城 恵(日置電機)



10. 併設事業：オープンネットワークゾーン

特別展示ゾーン「オープンネットワークゾーン」を設けました。最新のオープンネットワーク機器・技術・サービスを集中展示しました。また、特設プレゼンテーションステージでは出展者が最新の情報を発表しました。

参加出展者(50音順)

eWON、HMSインダストリアルネットワークス、ODVA. Inc、ガイロジック、Sercosアジア日本事務所、SECOMEA、softing、ターク・ジャパン、日本AS-i協会、日本電機研究所、日本電機工業会(JEMA)、日本プロフィバス協会、日本モレックス、ハーティング、ヒルシャージャパン、Motionnet協会、ユニテック、ルネサス エレクトロニクス、ワゴジャパン



11. 併設事業：海外パビリオン

アジアNo.1の産業展を目指し、「海外パビリオン」を設けました。ヨーロッパ・アジアからの大使館および関連団体が展示を行い、最新事情を紹介しました。



12. 併設事業：大学・高専テクニカルアカデミー

全国各地の大学・高専から14研究室がオートメーションと計測・制御に関連する最先端の研究発表を展示しました。13研究室が参加する研究発表コンテストを実施し、特に優れた研究室を表彰しました。

学校名	学部・学科	研究室名	研究テーマ
久留米工業高等専門学校※ コンテスト不参加	制御情報工学科	知能機能システム研究室	鏡面物体表面の三次元位置および面法線方向を多点同時に測定する方法の開発
津山工業高等専門学校	電子制御工学科	谷口研究室	小児から高齢者まで、人にやさしい医療・福祉デバイスに関する研究
愛知工業大学	工学部 電気学科	電力システム研究室	小型風力発電の発電効率向上を目的としたPCSの開発
三重大学	生産資源学部 共生環境学科	生産環境システム学研究室	次世代設備点検・診断ロボットのための車輛の自律走行に関する研究
新居浜工業高等専門学校	電子制御工学科	出口研究室	マイコンによる計測・制御を応用した学校教材の開発
東京工業大学	理工学研究科 電気電子工学専攻	千葉研究室	長寿命・メンテナンスフリーを目指したベアリングレスファンの研究開発
長岡技術科学大学	工学部 エネルギー・環境工学専攻	伊東研究室	発電機トルク制御と系統電流制御を両立するマトリックスコンバータのFRT制御法
電気通信大学	知能機械工学専攻	新・澤田研究室	組み込みシステム向けモデルベース計測制御技術の開発
鶴岡工業高等専門学校・ 全国KOSEN ICT農業研究会	創造工学	神田研究室	農業ICT化に向けた低価格センサー開発と実証試験
千葉大学大学院	工学部電気電子工学科大学院 工学研究科電気電子系コース	パワーシステム教育研究分野	移動体への電力伝送を想定した非接触給電システム
慶應義塾大学	理工学部システムデザイン工学科	桂研究室	温熱感覚呈示のためのサーマル制御技術
神奈川工科大学	工学部 電気電子情報工学科	板子研究室	太陽光発電システムにおけるリアルタイムホットスポット検出のための新しい計測システム
群馬工業高等専門学校	機械工学科	平社研究室	最適制御を用いた自律型マルチロータ機の任意方位誘導
長岡技術科学大学	工学部	カオス・フラクタル情報数理工学 研究室	光電融合型スマートセンシングを用いたBAI技術の開発

「大学・高専テクニカルアカデミー研究発表コンテスト」結果

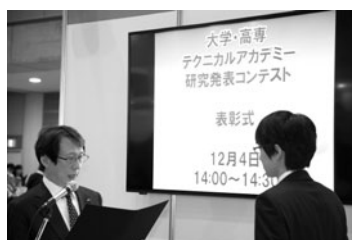
最優秀賞 神奈川工科大学

優秀賞 長岡技術科学大学

※カオス・フラクタル情報数理工学研究室

奨励賞(SICE提供) 慶應義塾大学

特別賞(2校) 新居浜工業高等専門学校・
東京工業大学



13. 併設事業：大抽選会・スタンプラリー

東ホールから西ホールへの来場促進および会場内の4階から1階の各エリアをご覧いただくため、スタンプ台を3か所設置し、スタンプラリーを実施しました。スタンプ押印後、抽選会を行いました。



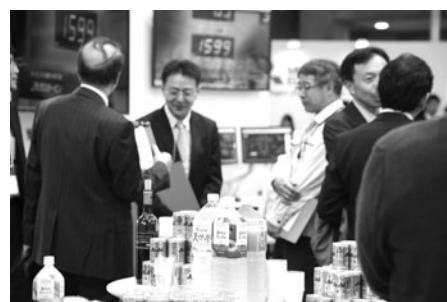
14. 併設事業：Vine (6秒動画) による出展者紹介

展示ブースへの集客に役立てていただくため、「Vine」を使った動画告知プロモーションを行いました。SNSにて配信するとともに、アトリウムステージおよび会場内のデジタルサイネージでも配信しました。



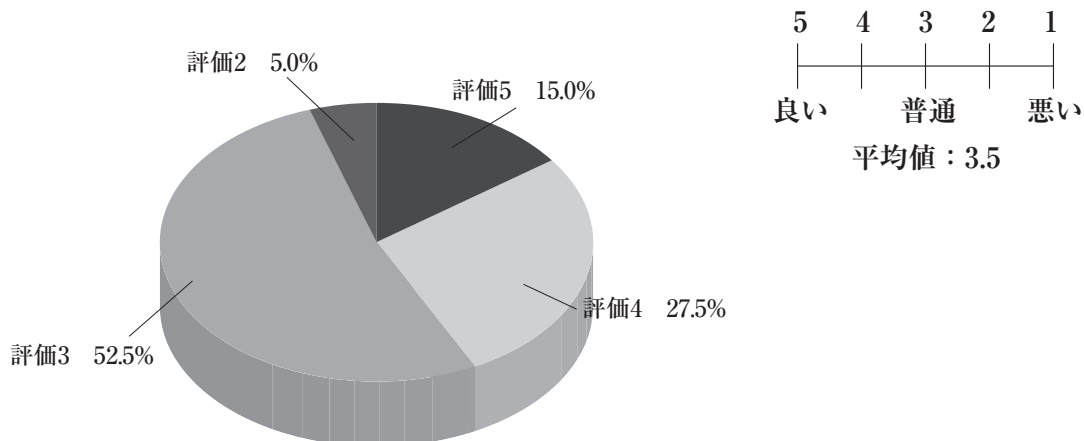
15. 併設事業：ハッピーアワー

会期2日目の12月3日(木)16時~17時、展示会場内にてハッピーアワーを行いました。参加出展者ブースにてお飲物や軽食をお楽しみながら、和やかな雰囲気でお話をしていただきました。

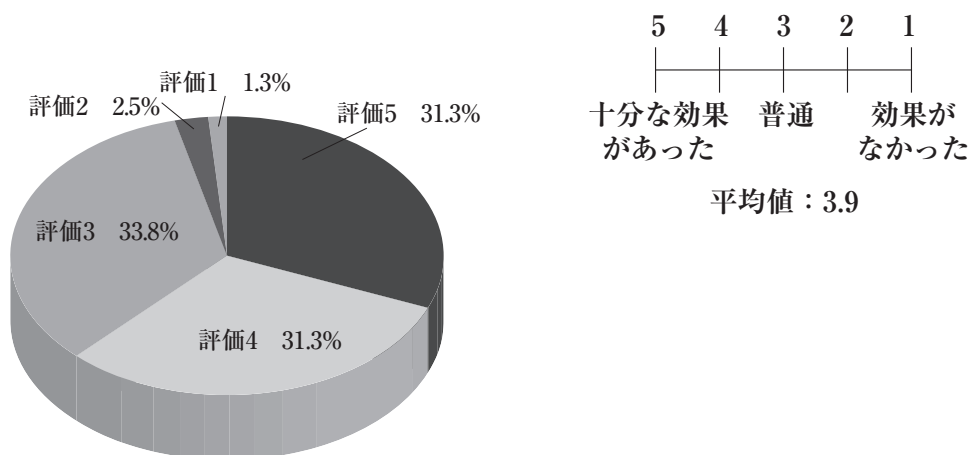


Ⅲ. 出展者アンケート集計結果

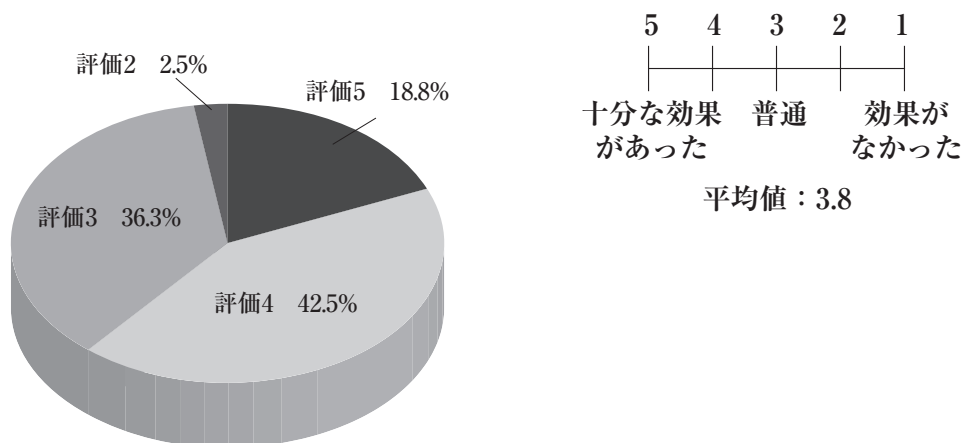
1. 会場について(全体レイアウト、案内・サイン、休憩所など)



2. システムコントロールフェア2015との同時・同一会場開催について



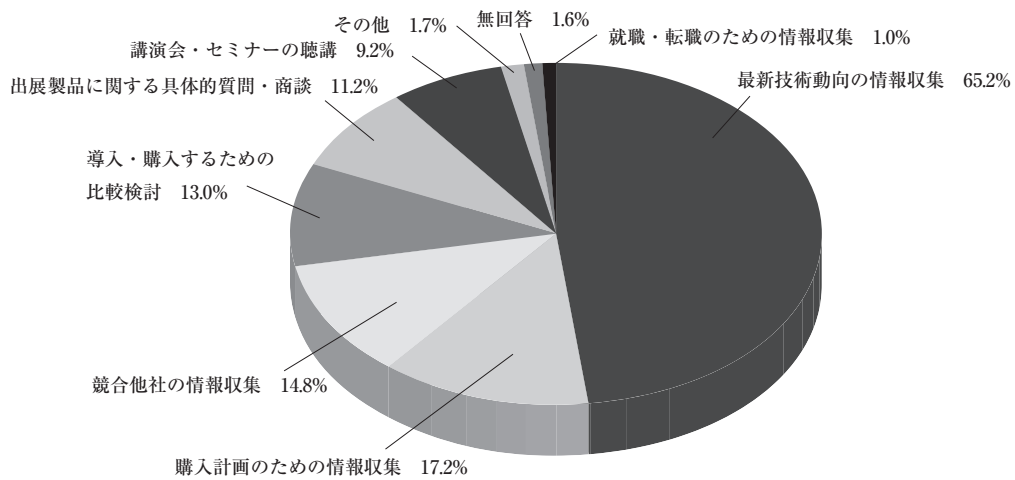
3. 出展効果について



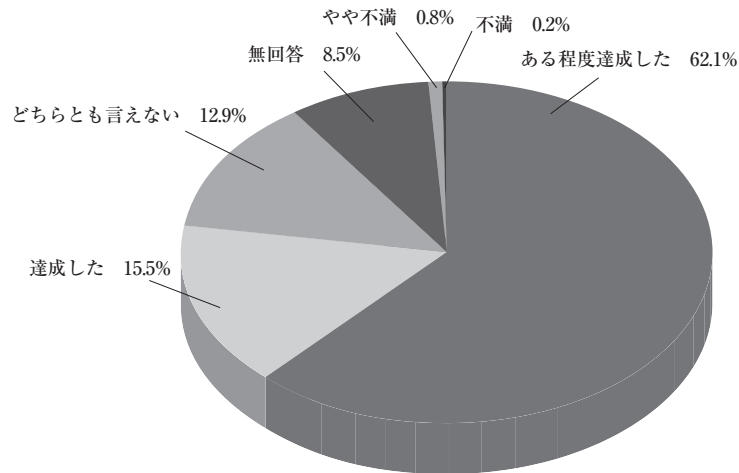
有効回答件数：83件
回収率：100%

IV. 来場者アンケート集計結果

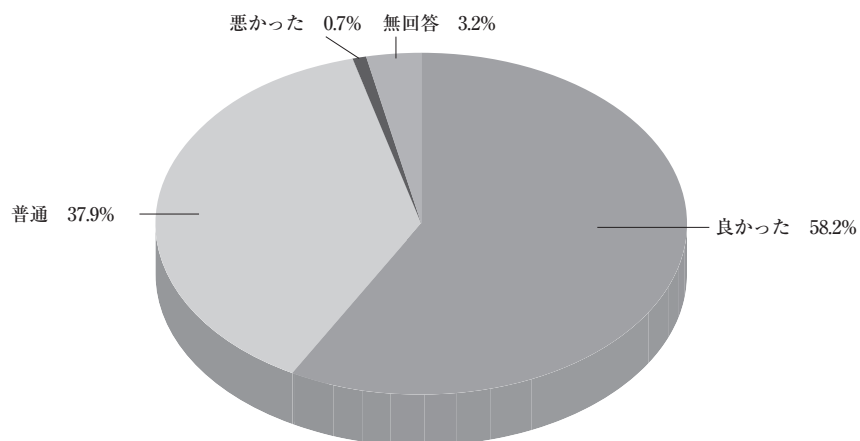
1. 来場の目的(複数回答)



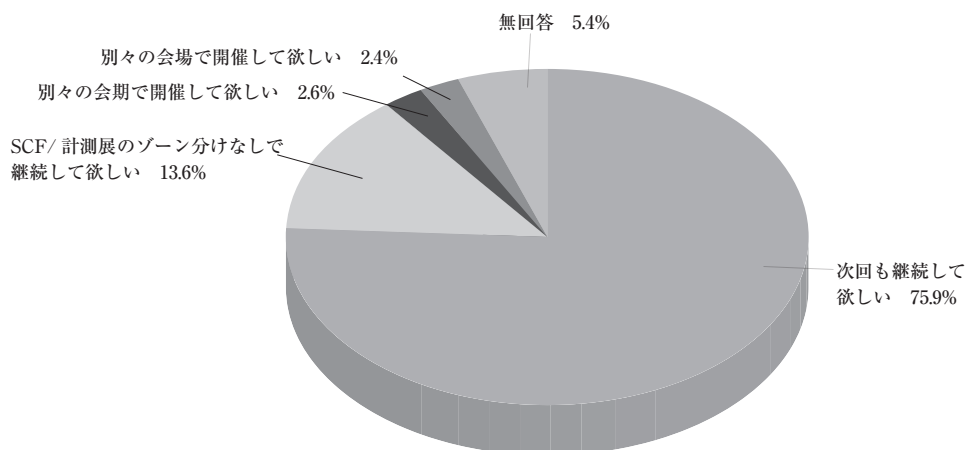
2. 来場目的の達成度



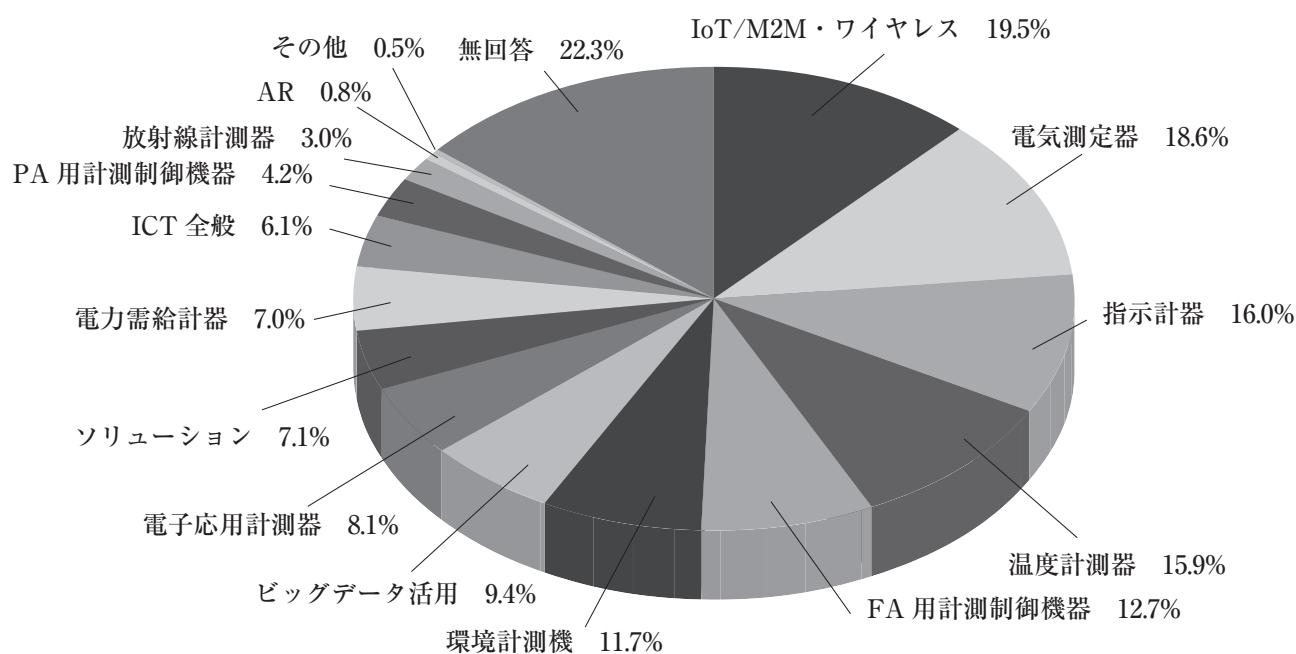
3. SCF2015/計測展2015 TOKYOの同時・同一会場開催について (全体的な印象)



次回以降の開催形態



4. 興味のある展示品(複数回答)



■調査概要

調査方法：展示会場内に「アンケートコーナー」を設置。
来場者に調査票を配布し、回収。

有効回答数：3,342件
(1日あたり1,000件にて打ち切り)

調査期間：2015年12月2日(水)
～12月4日(金)

集計：トリム株式会社

V. 広報PR活動

1. 展示会プレセミナー「第4次産業革命が向かう先」

2015年5月21日、約300人の来場者を迎えて、「第4次産業革命が向かう先」をテーマに展示会プレセミナーを開催しました。経済産業省が掲げる新成長戦略に追加されたロボット革命実現に向けた取り組みが紹介されました。続いてドイツ連邦共和国大使館によりハノーバーメッセで紹介された「実践戦略：インダストリー4.0」の報告がありました。また、IoTのリーディング企業である日本GEおよびシスコシステムズから最新事情の解説がありました。日米独の戦略を比較しながら、進化する情報通信技術を背景におきる次世代ものづくりの新潮流について意見が交わされました。



2. プレスカンファレンス・合同記者発表会

2014年12月3日、出展予定企業の展示会担当者を集めた開催説明会と同時にプレスカンファレンスを開催し、展示会の開催概要、出展概要、見どころなどを紹介しました。

「システムコントロールフェア2015」と「計測展2015 TOKYO」は同一会場で同時に開催し、新たな潮流「第4次産業革命一つながる化」を発信していくことを発表しました。

また、2015年11月4日、「システムコントロールフェア 2015」「計測展2015 TOKYO」合同記者発表会を開催し、両展示会の開催規模・見どころ・2展共同企画を紹介しました。17媒体・19名の記者の方々にお集まりいただき、活発な質疑応答と個別取材が行われました。



3. 大使館・貿易促進団体および関連団体向け説明会

2014年7月9日、大使館・貿易促進団体および関連団体を対象にした展示会説明会を開催し、展示会の開催概要、特長、海外パビリオンなどを紹介しました。欧米・アジア・アフリカから14か国・15名のご出席をいただき、活発な意見交換がおこなわれました。



4.主催者実施の宣伝PR活動

【インターネット】

日経テクノロジーオンライン／日経BP社(TOPページ大型バナー広告)

Business Line/日刊工業新聞社(TOPページ大型バナー広告)

ITpro Special「システム コントロール フェア 2015 展示会スペシャルサイト」

【e-DM】

・日経ものづくりNewsメール(8万通×4回)、日経エレクトロニクスNewsメール

(10万通×3回)、Automotive Technologies Newsスペシャルメール(7万通×3回)、ITpro Newsメール(19万通)日経テクノロジーオンラインターゲットメール(キーワード「FA・ものづくり」「計測・制御」で抽出・70万通×4回)

・BPnetメール(17万通×5回)、SAFETY JAPANメール(12万通×4回)

・前回来場者向けメール(3万通×11回)、カウントダウンメール(7回)

e-DM(メルマガ)配信総数：5,093,821通

【新聞】

日経産業新聞、日刊工業新聞、電気新聞、電波新聞、オートメ新聞

【雑誌】

日経エレクトロニクス、日経ものづくり

日経Automotive Technology、計測技術

【その他】

プレガイドブック

(日経ビジネス／首都圏読者、日経エレクトロニクス、日経ものづくりに全数同梱：10万部発行)

展示会「JECA FAIR 2014」「IoT Asia 2015」「中国国際ロボット展」「ITpro Expo / IoT Japan2015」にブース出展、案内状配布

リスティング広告(Yahoo リスティング広告、Google リスティング広告)

●展示会公式WEBサイト



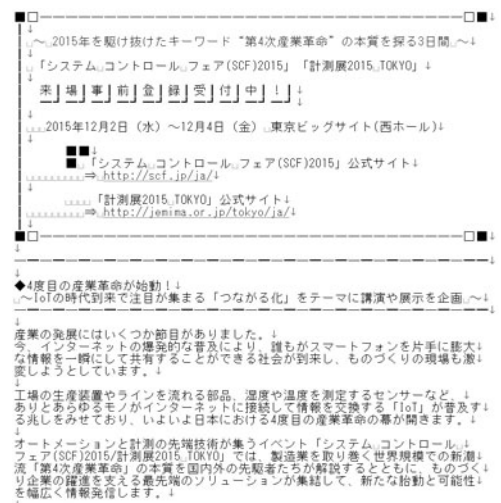
●展示会特設ニュースサイト



●大型バナー広告



●eDM



● 新聞広告



● 雑誌広告



● プレガイドブック



● リスティング広告



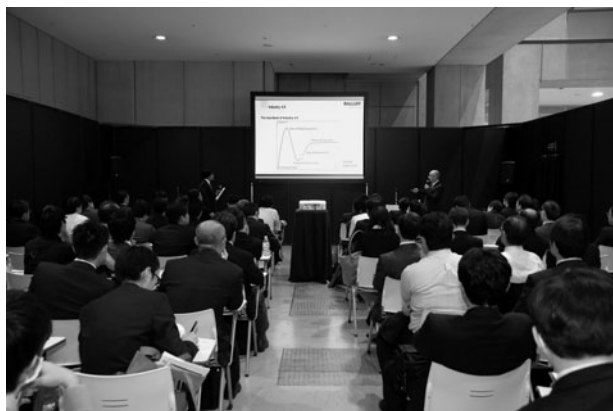
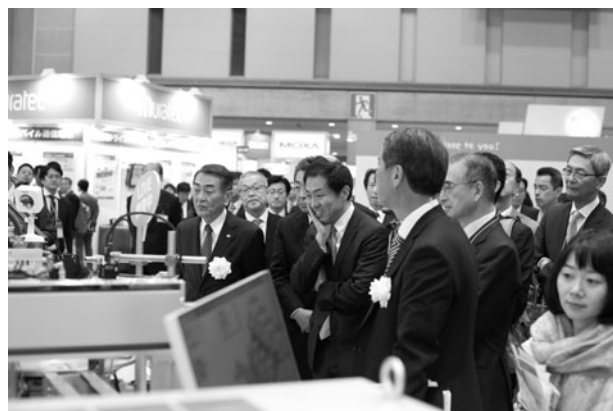
5. メディア取材・記事掲載

新聞、雑誌など主要掲載実績(抜粋)

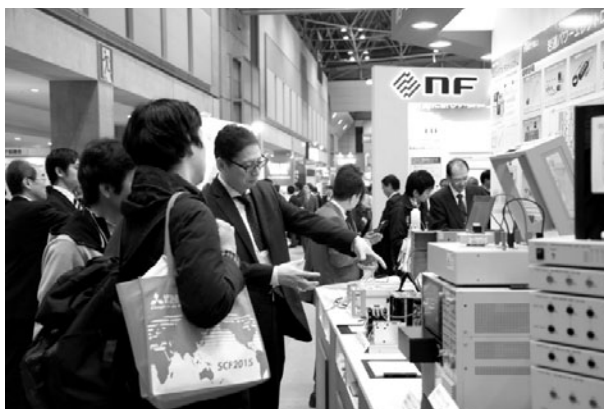
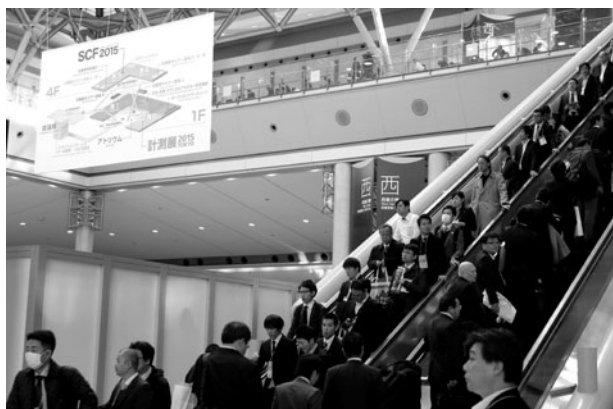
掲載日	メディア名	記事タイトル
11月18日	オートメ新聞	第4次産業革命がここから始まる
11月25日	計測技術	「計測展2015 TOKYO」の見どころ
11月27日	日経ものづくり	FAの最新動向が見える「SCF2015」史上最大規模でいよいよ開催
12月1日	新製品情報	オートメーションと計測の先端技術が集う
12月2日	日経産業新聞	IoTで始まる第4次産業革命、東京ビッグサイトで開催
12月2日	日刊工業新聞	動き出す第4次産業革命、変わるモノづくり、世界の潮流を探る
12月2日	オートメ新聞	第4次産業革命がここから変わる
12月2日	電気新聞	今日から東京ビッグサイトで開幕、制御・計測技術が一堂に
12月2日	電波新聞	オートメーションと計測の先端技術が集う
12月14日	日経ビジネス	時事深層：三菱電・シーメンス、IoT提携の深謀
12月29日	日経ものづくり	ものづくりスマート化が鮮明に、FA計測にもITによる産業革命の波
12月29日	日経ものづくり	動向：計測器メーカーが相次ぎ農業市場へ
1月29日	日経ものづくり	安全/生産革新 人とロボットの協働に世界が注目
1月29日	日経情報戦略	オムロン 加速するIoT経営 IoTを究めるオムロンの戦略

掲載日	メディア名	記事タイトル
12月3日	MONOist	“日本発の潮流”を発信する展示会に——SCF&計測展
5月7日	日経テクノロジーオンライン	インダストリー4.0は人間の仕事を奪うのか(1/4)
11月4日	日経テクノロジーオンライン	ITによる産業革命がFA・計測の世界にも起きている「第4次産業革命」
11月4日	MONOist	第4次産業革命の発信の場に、SCF計測展が過去最大規模で共催
11月17日	日経テクノロジーオンライン	出展者関連情報(日立グループ3社)
11月25日	MONOist	出展者関連情報(日立製作所)
11月26日	日経テクノロジーオンライン	出展者情報(ルネサス)
11月27日	MONOist	出展者情報(アズビル)
11月27日	MONOist	出展者情報(ベッコフオートメーション)
12月1日	日経テクノロジーオンライン	出展者情報(オムロン)
12月1日	EE Times Japan	出展者情報(オムロン)
12月2日	日刊工業新聞	新製品情報「展示会連動特集」
12月2日	日経テクノロジーオンライン	出展者情報(日立製作所)
12月2日	日経テクノロジーオンライン	出展者情報(安川電機)
12月2日	日経テクノロジーオンライン	出展者情報(アズビル)
12月2日	日経テクノロジーオンライン	出展者情報(フェニックス・コンタクト)
12月3日	スマートジャパン	出展者情報(東芝)
12月3日	日経テクノロジーオンライン	出展者情報(岩通計測)
12月3日	日経テクノロジーオンライン	出展者情報(チノー、堀場製作所)
12月3日	MONOist	出展者情報(三菱電機)
12月3日	MONOist	出展者情報(シーメンス)
12月3日	日経テクノロジーオンライン	出展者情報(アンリツ)
12月3日	日経テクノロジーオンライン	出展者情報(高津製作所)
12月3日	日経テクノロジーオンライン	出展者情報(横河電機)
12月3日	日経テクノロジーオンライン	出展者情報(チノー)
12月3日	日経テクノロジーオンライン	出展者情報(横河電機)
12月3日	日経テクノロジーオンライン	出展者情報(チノー)
12月3日	MONOist	出展者情報(日立製作所)
12月3日	日経テクノロジーオンライン	出展者情報(三菱電機)
12月3日	日経テクノロジーオンライン	出展者情報(菊水電子工業)
12月4日	日経新聞電子版	出展者情報(オムロン)
12月4日	日経テクノロジーオンライン	ドイツを上回る勢いで加熱する日本のインダストリー4.0
12月7日	日経テクノロジーオンライン	出展者情報(日立製作所)
12月7日	日経テクノロジーオンライン	出展者情報(アズビル)
12月7日	日経テクノロジーオンライン	出展者情報(三菱電機)
12月7日	日経テクノロジーオンライン	出展者情報(ルネサス エレクトロニクス)
12月7日	MONOist	出展者情報(安川電機)
12月8日	日経新聞電子版	出展者情報(ルネサス エレクトロニクス)
12月8日	MONOist	出展者情報(富士電機)
12月8日	MONOist	出展者情報(アラクスネットワーク)
12月8日	MONOist	出展者情報(ピーアンドエフ)
12月11日	スマートジャパン	出展者情報(アズビル、横河、日立)
12月13日	製造現場ドットコム	出展者情報(ベッコフオートメーション)
12月21日	日経テクノロジーオンライン	大企業の工場も、シェアリングエコノミーに組み込まれる(前)
12月24日	日経テクノロジーオンライン	スマート化で日本は本当に遅れているのか工場や製造業が変わる(後)
12月24日	MONOist	SCF2015基調講演「日立が描く第4次産業革命とは？」
12月28日	日経テクノロジーオンライン	スマート工場、この1年、日本勢に反攻の兆し、AIへの関心も高まる

会場風景



会場風景



計測展2015 TOKYO 実行委員会

アズビル 株式会社
アンリツ 株式会社
岩通計測 株式会社
大崎電気工業 株式会社
株式会社 岡崎製作所
菊水電子工業 株式会社
京西テクノス 株式会社
島津システムソリューションズ 株式会社
タケモトデンキ 株式会社
株式会社 チノー
東亜ディーケーケー 株式会社
株式会社 東芝
日本エマソン 株式会社
日置電機 株式会社
株式会社 日立ハイテクソリューションズ
富士電機 株式会社
株式会社 堀場製作所
三菱電機 株式会社
山里産業 株式会社
横河ソリューションサービス 株式会社

(順不同)



次回開催予定

計測展2017 TOKYO

会期：2017年11月29日(水)～12月1日(金)

会場：東京ビッグサイト

主催：JEMIMA 一般社団法人 日本電気計測器工業会

お問い合わせ先

一般社団法人日本電気計測器工業会
〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町2-15-12
電話 03-3662-8184 FAX 03-3662-8180